

大田区環境基本計画

「環境と生活・産業の好循環を礎

とした持続可能で快適な都市」

を目指して

2012年3月に策定した「大田区環境基本計画」は、10年後に目指すべき姿を描き、6つの目標を掲げています。企業と周辺環境の調和をはかることなど、ものづくりのまち大田区ならではの計画としました。

人に まちに 社会に 優しい大田区の工場



世界でも有数の工場集積地である大田区には、環境問題の解決する技術開発に取り組む工場が数多くあります。人に優しい、まちに優しい、技術技能や経営に優れた大田区の工場を「優工場」として認定しています。2011年度は11工場が優工場に認定され、国内外に紹介されました。環境と人が調和する新しい時代に向け、大田区内の優工場は日本のものづくりの活性化を支えています。

大田区の技術力が輝く 新製品・新技術コンクール

大田区では、毎年、「大田区中小企業新製品・新技術コンクール」を行なって、高い開発力・技術力を有する大田区中小企業を表彰しています。23回目となる2011年は、東日本大震災があったにもかかわらず、前年を上回る25件の応募がありました。厳しい状況の中でも、よりよい未来を創造しようと不断の努力を重ねる大田区中小企業の新技術は、日本の産業や暮らしに新しい可能性を広げています。